

祈り

萬葉假名

し  
う  
や  
り  
ふ  
か  
ふ



人は無力なものです。

だから祈るのかもしれませんが。

しかし祈りは虚しい。クレーム処理もできないし、職員の不満すら解消できない。職務上のミスによる外部への被害や、大きな欠落も解決しない。ましてや不治の病を癒すことも、その苦しみを和らげることも。

いくら祈っても、ただ現実しかない。

祈る前は何も変わらない目の前の現実しか。

けれどもこのように歎くのは、そうでないことを希っているからに他なりません。今よりは少しでも良く、何かが、いつかは変わることを希って。

生きることは、希うとでしかあり得ないのではないのでしょうか。

夜句茂多菟伊弩毛夜霸餓岐菟磨語昧雨夜霸餓枳都俱盧贈迺夜  
霸餓岐廻

夜句茂多菟伊弩毛夜霸餓岐菟磨語昧雨夜霸餓枳都俱盧贈迺夜霸餓岐廻  
やぐもたついづもやへがきつまこみにやへがきつくるそのやへがきを

阿 米 那 流 夜 淤 登 多 那 婆 多 能 宇 那 賀 世 流 多 麻 能 美 須 麻 流 美 須 麻  
流 通 阿 那 陀 麻 波 夜 美 多 通 布 多 和 多 良 須 阿 治 志 貴 多 迦 比 古 泥 能  
迦 微 曾 也

阿米那流夜淤登多那婆多能宇那賀世流多麻能美須麻流美須麻流通阿那陀麻波夜美多通布多和多良須阿治志  
貴多迦比古泥能迦微曾也

あめなるやおとたなばたのうながせるたまのみすまるみすまるにあなだまはやみたにふたわたらすあじし  
きたかひこねのかみぞ

佐泥佐賀牟能衰邇毛由流肥能本那迦邇多知弓斗比斯岐美波母  
美波母

佐泥佐賀牟能衰邇毛由流肥能本那迦邇多知弓斗比斯岐美波母  
さねさしさがむのおのにもゆるひのほなかにたちてとひしきみはも

夜麻苔波區珥能摩倍邏摩多々儼豆久阿烏伽枳夜麻許莽例屢夜  
麻苔之于屢破試

夜麻苔波區珥能摩倍邏摩多々儼豆久阿烏伽枳夜麻許莽例屢夜麻苔之于屢破試  
やまとはくにのまほろばたたなつくあをかきやまこもれるやまとしうるはし

渡津海乃豊旌雲尔伊理比紗之今夜乃月夜清明已曾

渡津海乃豊旌雲尔伊理比紗之今夜乃月夜清明已曾

わたつみのとよはたぐもにいりひさしこよいのつくよすみあけくこそ

ここは日本なので、日本の神様にお祈りいたします。どうかお赦してください。それが当たり前で、普通で、妥当なような気がしたのです。

もう考えることが怖いのです。浅知恵で図り企て、反って事態を悪くしてしまつたら、と思うと……  
もはやただ縋ります。縋らせてください。神様、お願いいたします。どうかお救いください。